

今回我々に与えられた症例はRCAのPCIです。Guidingcatherの選択、Guidingwireの使い方、及びトラブル時の対応方法について勉強させていただきました。

まずGCのBackupの強さは、カテーテル先端と冠動脈口とが同軸になること、同軸を維持したまま反対側の動脈壁にGCのカーブがあることによると考えるべきである。硬いGCを使用することによって冠動脈入口部に損傷を来たすことがあり注意する必要がある。

つぎにGWはしっかり末梢までCrossすることが大事である。途中に進みにくくなるのは偽腔に迷入することが考えられ、危険である。

最後に冠穿孔時に慌てず外科的処置を含め、考慮する必要がある。